

就学支援のご案内

那覇市教育委員会 学校教育課
企画・特別支援G

小・中学校に在籍している教育的配慮が必要と思われる障がいのあるお子さん一人ひとりの状態や発達段階、特性などを確認し、その個性や能力が発揮できる教育の場（特別支援学校、特別支援学級、通級による指導）について、ご提案いたします。

那覇市教育委員会では、上記の目的のために家庭や学校での様子やご希望を本人や保護者の方、学校の先生方から伺うと同時に発達検査を実施しその結果等の総合的な資料を元に、学校関係者・医師・学識経験者等の専門家で構成されております就学支援委員会で検討します。

希望なさる方は、必要書類を記入され、学校へ提出してください。

- ステップ1：各小・中学校で、教育相談を重ねる（早期からの本人、保護者への情報提供）
- ステップ2：個別の教育の場での指導（特別支援学校、特別支援学級、通級による指導）を希望する場合、学校を通して教育委員会へ就学支援を申し込む
- ステップ3：就学支援委員等による本人の検査、面接、保護者との面接、担任との面接、など
- ステップ4：就学支援委員会にて、教育学・医学・心理学等総合的な視点から本人・保護者の希望、障がいの状態、教育上必要な支援の内容を踏まえ一人ひとりに合った教育の場を検討
- ステップ5：就学支援委員会からの教育の場（特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、通常の学級）の提案に基づき*、各小・中学校で教育相談を行う
※希望とは異なる教育の場の提案になることもあります。
- ステップ6：学校を通して「保護者の意見書」を教育委員会へ提出する

※※特別支援学校への就学・転学については、県の就学支援委員会で再度審議があり、1月末に保護者宛に県教育委員会より指定校が通知されます。審議の結果、通常の学校への就学・転学となる場合や支援学校の障がい種が変更になる場合があります。

☆学びの場の特色（詳細は裏へ）

<小中学校>

1. 通常の学級…大きな集団で学びます。一斉指導が中心となります。
2. 通級指導教室…通常の学級に在籍し、週1回程度保護者の送迎により、必要な個別の指導を受けることができます。
那覇市内小学校に6教室：言語指導教室3
情緒障害指導教室3
3. 特別支援学級…知的、自閉症・情緒、肢体不自由、病弱、弱視、難聴の種別があります。学級は少人数で個別の指導計画にそって学習を進めます。

<特別支援学校>

ゆとりのある時間割が組まれている学校です。専門性が高く、個々に合わせたきめ細かな指導をしています。

お問い合わせ

那覇市教育委員会
学校教育課 企画・特別支援グループ
住所：那覇市泉崎1-1-1
那覇市役所11階
電話：098-917-3506

H29 年度タイムスケジュール

5月	○就学支援1次申請開始
6月	○就学支援1次申請〆切(12日)
7月	●就学支援2次申請開始 ☆1次申請の検査・面談
8月	●就学支援2次申請〆切(22日) ☆就学支援委員会1次審議 ☆1次就学支援結果説明会(校長) ☆1次就学支援結果を保護者へ説明
9月	★2次申請の検査・面談
10月	★就学支援委員会2次審議 ★2次就学支援結果説明会(校長) ★2次就学支援結果を保護者へ説明
11月	※「保護者の意見書」等締め切り
12月	
1月	※県就学支援委員会 ※県より指定特別支援学校の通知(保護者へ)
2月	◎入学説明会(各小中学校にて)

注意：基本1次に申請ください。以下のお子さんは、2次で申請することも可能ですが、結果説明と意見書提出までの期日が短いのでご注意ください。

- ①次年度小学校に入学するお子さん
- ②現在小学校1年生のお子さん
- ③医療機関等専門機関で相談済みのお子さん